

令和2年度 学校評価（あきた型）シート  
「秋田西高等学校」

①

評価領域	特別活動部
------	-------

目標の設定（Plan）

② 重点目標	様々な集団活動に取り組むことで自己実現を図ろうとする態度を養う。
③ 現 状	新型コロナウイルスの影響で中止、縮小せざるをえない行事、活動がでてきた。
④ 具体的な目標	やれない行事、活動はやらない。やれる行事、活動は徹底してやる。
⑤ 目標達成のための方策	日々変わる状況に柔軟に対応し、生徒のやれる活動の提供、サポートを行う。

実践（Do）

⑥ 具体的な取組状況	学校祭中止、生徒総会・生徒会選挙・スポーツ大会・運動会・芸術鑑賞教室実施
⑦ 達成状況	生徒総会は放送で、その他の行事は工夫して実施した。

自己評価（Check）

評価基準	A：具体的な活動が示され目標を達成できた。 B：具体的な活動はなされているが、目標は達成できていない。 C：具体的な活動がなされておらず、目標も達成できていない。
------	---

⑧ 自己評価	評価	根 拠
	B	スポーツ大会、運動会について感染症予防が徹底できなかった。

⑨ 学校関係者評価と意見	評価	意 見
	B	学校祭が中止になり残念だったが、スポーツ大会・運動会は開催されて良かった。 コロナ禍の中、行事等について工夫をして自分たちのパフォーマンスができるように新しいことに挑戦して欲しい。 考査中の部活動はできる範囲で行い、学習にも励んで欲しい。

改善した実践（Action）

⑩ 自己評価及び学校関係者評価に基づいた改善策	運動会実施については保護者アンケートでは概ね好評だった。学校祭中止は生徒にダメージが大きかった。行事が生徒に与える影響に気付かされた一年だった。来年はできる範囲で行事を盛り上げたい。
-------------------------	---